

会員のひろば

題字：倉林 順一

◇若者のひろば…読んでいて元気が出ました。10年強でウルトラマン！教育といっても学校教育では作れ（畜た）ないかもしれない…（コラムにひっかけて）。

近現代史ゼミ、前回も今回も出たいのですがあいく仕事で出られません。報告を読んで学ばせていただいています。

会員のひろばにおとりあげいただき、ありがとうございます。うございました（苦笑）。

倉林さんのカットが入って、学生さんが元気な犬にひっぱられてた光景そのもの…笑ってしまいました。

（館林市・戸澤由美恵）

◇「近現代史ゼミ」の第3期・第27回の講義の大意が大変参考になりました。

（桐生市・田島 孝保）

◇毎回様々な話題が盛り沢山で興味深いものばかりです。

エイムズ先生の「ごあいさつ」のコラム、ちょっとした言葉のうしろにある心理を指摘され、自分を振り返りました。

（前橋市・田口 有理）



「きょうだい」長谷川陽子

◇現場を離れて長くなる私には、どの記事も目を開かせてくれます。

（伊勢崎市・荒木田三郎）

◇すばらしい実践がいつものついで、私はおちこんでしまいます。とても追いつけない…。

（前橋市・大貫 正雄）

◇読みごたえがありました。多勢の人が誌面に登場し、そのひとりひとりの人の顔や思いが伝わってくるのがいいなと思いました。

（伊勢崎市・白石ひろ美）

◇いつも幅広い活動、昔日の感です。ただ、何が焦点なのか？フォーラムの核が見えない？全体が核かも。自分で意見を送らないのが問題ですが。

館林商工の様々な活動や関学太鼓の集団などもよろしく。

（館林市・守随 吾朗）

◇いつも新鮮なフォーラムを拝見しております。そのエネルギーに脱帽です。

（高崎市・桑原 芳美）

◇現場を離れて10年、本誌を拝読して現場の大変さを毎回痛感しています。そして、大変勉強にもなっています。

地域で、放課後の子どもたちの姿を見ることがほとんどなくなりました。学童保育などの実態がレポートされることを望みます。

自身での取り組みにかまけて、「会」への参加がほとんどない状態です。今後の対応が課題です。

（伊勢崎市・飯島三千男）

（順不同／敬称略）